



全教職員配布

全釧路情報

2023, 12月号



釧路教育局と人事交渉を行いました

11月21日(火)、釧路教育局と人事交渉を行いました。道教委・教育局が「人事は専権事項」としてから、個別人事についての具体的な交渉はできなくなっていますが、仕事の上でも生活の上でも人生の大きな節目である異動人事については、公正かつ血の通ったものになるよう要求することは組合として必要なことだと考えます。

今回は一般教諭の人事面接が行われなくなったことについて問い質しました。局側は校長との密なやり取りをすることで異動対象者の要望は十分酌むことができているとしましたが、面接を希望する先生にはそれだけ強い思いがあること、信用しないわけではないが間に人が入ることで思いが正しく伝わらないことも考えられることから、3年前までは確かに実施されていた「希望者への面接の機会」を設けることを要求しました。

また昨年度、結婚に伴う管外異動が「2校7年」の縛りに阻まれて実現せず、結局退職せざるを得なくなった事例があったことから、少なくとも結婚に関しては柔軟な対応をするよう申し入れました。局は特例を作る事に及び腰でしたが、職場環境のイメージ悪化による教員志望者の減少や少子化という社会的な課題を鑑みても、ぜひ改善していくべき問題です。継続的に要求していきたいと思えます。

一方、人事異動に関しては本人の事情をしっかりと聞くということも確認することができました。

今後も人事については、教職員の基本的要求として取り組んでいきます。身の回りで納得のいかない対応があったときにはぜひ全釧路教職員組にご相談ください。

第23回全国障害児学級 & 学校 学習交流集会in愛知 に参加しませんか？

今年の開催地は愛知県です。今のところ障教部の田中さんが運営(小学校の特別支援学級分科会の司会者)として参加する予定です。現地参加には2万円の旅費補助のみですが道教組障害児教育部から出る予定です。オンライン参加の場合も参加費用分を道教組障害児教育部が負担しますので是非参加を検討してください。

今回の全体会の講演をする竹沢清先生は愛知県内の聾学校の先生をされていた方

クレスコで特別支援教育の連載をされていた方です。釧路にも講演の講師に来ていただいたことがあります。子どもの実践記録を通して子どもの困り感の奥にある本当のねがいをさぐるあたたかい実践をされてきた方です。竹沢先生の講演のみでも参加の価値があります。

また、充実した実践講座も用意されていますのでぜひ参加をご検討ください。紙面の都合上、開催要項の全部は掲載できませんので、必要な方は全釧路教職員組合までご連絡ください。

世代を超えて集い、学び、高めあおう
～子どもたちと障害児教育の未来をつくろう～

第23回全国障害児学級 & 学校 学習交流集会 in 愛知(+オンライン)

期日：2024年1月6日(土)～7日(日)

場所：1月6日 刈谷産業振興センター

1月7日 ①名古屋市教育センター分館(名古屋市教育館)(予定)※変更の場合連絡します

②労働会館 ③愛知県教育会館 (簡易地図は最終ページ)

開催方法：会場での直接参加(一部オンライン併用)

参加費：2000円(オンライン参加も同額・1日のみ参加は1000円)

学生・保護者は500円(1日・両日いずれも)

日程 1月6日(土) 13:00～16:30 全体会(夜は各種交流会)

1月7日(日) 9:30～11:30 てんこ盛り講座・文化バザール

13:00～16:30 旬の実践分科会・基礎講座



参加のお申し込みについて [締切 12月15日]

1. 参加申込みについて ↓参加される方は全員、URLまたはQRコードから申込みしてください→

<https://gakkyugakko2024.peatix.com>

①申込みフォームに入ったらまず Peatix のアカウントを作ります。(昨年作った方は②へ)

②チケット購入画面より、参加申込みをします。この時のアドレスは@ezweb.ne.jp、

@docomo.ne.jp @softbank.ne.jp などのキャリアメールでは登録しないでください。

③申込み後、②のメールアドレスに「tickets@peatix.com」から受付確認メールが届きます。

届かない場合は、迷惑メール設定でこのアドレスを外すか、キャリアメール以外でやり直してください。

※受付確認メールが届かない場合は、必ず下記3まで問い合わせてください。受付確認メールが届かない方は、そのあとの集会連絡メール等も届かない可能性があります。

※講座や分科会で手話通訳や点訳レポート等を希望される方は、申込みフォームの「合理的配慮希望欄」

に必ずお書きください。(手話通訳の申込みは、11月末日までをお願いします。)

④参加者全員に「集会連絡メール」を12月26日頃に syoukyou_bu@educas.jp より送ります。26日に

「集会連絡メール」がとどかない方は下記までご連絡ください。

2. キャンセルについて オンライン参加申込みの方は Peatix のシステムでキャンセルしてください。

現地参加申込みの方は、都合が悪くなくても、キャンセルの手続きをする必要はありません。

3. お問い合わせ (全国実行委員会・全日本教職員組合障害児教育部)

■ 1月4日までの連絡先 TEL (03) 5211-0123 FAX (03) 5211-0124

メール syoukyou_bu@educas.jp 担当：村田、小林

■ 1月5日～7日の連絡先 全教携帯【080-7930-3200】まで



Stop the war

～イスラエルはガザ侵攻をやめろ!!

イスラエルによるガザ難民キャンプや病院などへの攻撃で、これまでに1万1千人以上4割の子どもが犠牲になりジェノサイド(大量虐殺)そのものの状況が生まれています。そこで私たち全釧路教組が加盟している釧路地区労働組合総連合などが主催団体となった「ガザ侵攻やめろ実行委員会」が街頭宣伝をおこないました。11月23日(木)勤労感謝の日、イオン釧路店の道路沿いに各関係団体・個人80名が集まりました。全釧路からは釜蒔書記長がマイクを握り、ガザの子どもたちが理不尽な暴力で傷つけられたり命を奪われたりしていること、日本国憲法に精神をこめて平和解決を求めることを訴えてきました。その他、婦人団体、医療者団体、老人団体など各分野から発言がありました。道行く高校生やバスに乗った若者が手を振ってこたえてくれる場面もありました。双方が即時停戦のための交渉のテーブルにつき、互いに生存権を認めあうための話し合いを行うよう国際世論をつくっていきましょう。

鶴居村教育長と懇談してきました

11月15日に鶴居村教育長と懇談を行いました。私たち全釧路教職員組合からは下の4点などの要求を行い、これに答えていただく形で懇談しました。

全体的に、常に和やかな雰囲気でき懇談を行うことができました。考え方の違いは当然ありますが、それを乗り越え、互いに鶴居村の教育の充実発展のために尽力していることが伺えました。

図書館司書やエアコンの設置については予算が絡んできます。エアコンについては、前向きに検討はしているものの莫大な予算が必要になることからどのようにするのがいいのか検討中であること、図書館司書は複数校兼務や村立図書館との連携なども検討しているとのことでした。ただ、どちらも前向きに考えていることがよくわかりました。

春休みの延長については、校長会主導で行っているということと、今後も4月中の業務とのバランスを考えていきたいとのことでした。

1年単位の変形労働制については、「国で決めたことだからやるべきとは思いますが、その条件がまったくそろわないため導入ができない」と、今の学校現場の労働環境の厳しさが十分に理解されていました。

短時間ではありましたが、今回は大変貴重な時間になったと感じています。教職員・父母の要求をもとに今後行っていきます。

- 年度始休業の日数延長を
- 学校図書館司書の配置を
- 『1年単位の変形労働時間制』を導入しない
- エアコンの設置について

ぷち実践講座 その8

絵の具で描く時に...

子ども達に絵の具の水加減を説明するのは難しいですね。題材によっても濃く塗るのか、淡く塗るのか違います。そんな時、何か別な物に例えて水加減を指示してみてもどうでしょう?例えば濃くするなら「シェイク」、薄くするなら「ジュース」などイメージしやすいもので...

今後の日程

- 12月 9日(土) 道教組・道高教組合同会議 兼 第4回単組代表者会議
- 11日(月) 書記局会議 18:30~ 星が浦教育会館
- 16日(土) 釧路ゆきとどいた保育と教育をすすめる会例会
13:30~ 交流プラザさいわい 厚岸町 滝川教育長
釧路革新懇12月例会 14:00~ 道東勤医協会館
「子ども・市民の虐殺やめ、今すぐ停戦を!」
講師 猫塚 良夫氏(北海道パレスチナ医療法士団長)
- 17日(日) 釧路9条の会(緊急)講演会 14:30~ まなぼっと
「平和に生きる権利は国境を超える」
講師 清末 愛砂氏 室蘭工業大学教授
- 23日(土) 全釧路教職員組合 望年会 星が浦教育会館
- 28日(木) 矢臼別平和餅つき望年会 前夜祭
- 29日(金) 矢臼別平和餅つき望年会
- 1月 1日(月) 原水禁 元日募金
- 6日(土) 全国障害児学級&学校学習交流集会in愛知 ~7日(日)
- 9日(火) 釧路連旗開き&春闘学習交流集会

編集後記

最近よく考えているのはガザの子ども達のことです。なぜ大人が起こした戦争によって命を奪われなくてはならないのか…。たまたまこの時代に、たまたまガザに生まれた、ただそれだけで生きることすらままならないなど、もってのほかです。パレスチナの問題は発端から3000年以上たった現在でも解決していません。戦いや戦争では平和を作ることができないといういい例です。だって、3000年も戦い続けているのにまだ解決できないのですから。過去のことは全部水に流して、双方ともすぐに戦闘をやめるべきです。そういう声をみんなで上げていきましょう。(古)

発行 全釧路教職員組合 代表 委員長 山口幸紀
住所 釧路市星が浦3-5-40 星が浦教育会館内

Tel 0154-51-0476 fax 0154-51-1667
E-mail zenkushiro@gmail.com